



新しい議長・副議長

各委員会の委員が決まりました

5月21日(火) 選挙後初となる中津川市苗木財産区議会(臨時会)が開かれました。

臨時議会には「議長・副議長の選挙」が議題として提出され、今期の議長には熊澤良平議員、副議長に小池和廣議員が就任しました。

また、臨時会に続いて第1回全員協議会を開催し、総務委員会・資源植栽委員会について、新たな委員の選任を行いました。

総務委員長に西尾雅秋議員、資源植栽委員長に岩淵全宏議員が選ばれました。

就任のあいさつ

議長 熊澤良平

昭和35年に苗木財産区議会が設立されてから、令和6年で64年目を迎えます。

このたびの任期満了に伴う改選において、区民の皆さまからのご支持をいただき、第19期となる苗木財産区議会がスタートいたしました。

多くの新人議員を迎え、平均年齢も4~5歳若返ることとなりました。新しい発想と創造力、行動力の発揮が期待されます。

苗木地区の豊かな自然という、皆さまの財産を守っていくことの責任の重さを議員全員で共有し、効率的な間伐や伐採、環境に配慮した良質な木材の育成、そして森林活用という一面にも引き続き取り組んでいきたいと考えています。

苗木の自然の保全と山林資源の利用から、次代につながる財産区議会となるよう努めたいと思います。

今後も苗木財産区議会の運営に、皆さま方のご指導、ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。



全員協議会で『勉強会』を開催

6月13日(木) 第2回全員協議会を行いました。

今回は、新人議員に財産区議員として必要な知識を深めてもらうことを目的に、講義を中心とした内容で開催しました。

- ・午前・午後に時間を振り分け、
- ・財産区議会の概要・課題について
- ・森林整備事業の概要等について
- ・J-VER(カーボン・オフセット)制度について
- ・リニア送電線鉄塔敷建設工事業概要について
- など、実施事業者の担当者から直接説明を受けました。

これを契機として、今後も徐々に必要な知識の習得に努めていきます。



新人議員初めての区有林巡視

6月20日(木) 今年度第1回目の巡視を実施しました。

新人議員には初めての巡視業務となるため、今回は財産区有林の位置や現状の把握、林道や排水設備の傷み具合の確認を目的としています。

午前中に若山地区以外の区有林を回り、車が入れない場所は徒歩で現状を確認しました。

午後からは、若山地区のリニア送電線鉄塔敷建設工事の進捗状況などの確認を行いました。

予め事業概要としての説明を受けていましたが、直接現地に赴くことで、よりリアルに現状を把握することができたと思われま。

短期貸付地の返還方法に関する問題や、伐採された箇所への対応など、新たな課題も表面化してきている中ではありますが、関係者との協議を重ねていくことで、今後も適正な管理の実施に繋がります。



(発行) 中津川市苗木7516番地の1
(0573)66-1301

中津川市苗木財産区